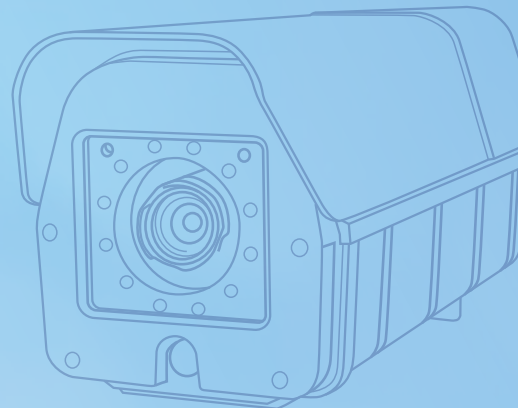
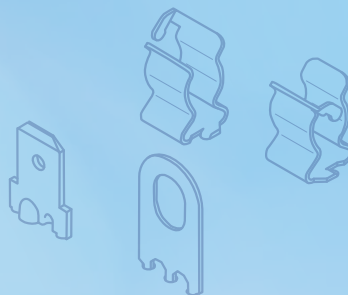




第87期 中間報告書

平成24年4月1日 ▶ 平成24年9月30日

Mid-term Business Report



R リズム時計工業株式会社

証券コード：7769





代表取締役社長 齋間達雄

平成25年3月期第2四半期 ハイライト

売上高 **158** 億円

前年同期比 28.0%増 

営業利益 **9** 億円

前年同期比 187.8%増 

Q 当第2四半期の営業概況について教えてください

業績は回復基調にあります。

当第2四半期は、時計事業では、国内・海外とも順調に売上が推移、電子事業では、情報機器分野と映像機器分野が好調に推移、プレシジョン事業では、第1四半期に昨年の大震災により落ち込んでいた受注が回復し、また昨年10月1日に新たに接続端子事業を加えたこともあり、グループ全体の売上高は前年同期に対し28.0%の増収となりました。営業利益は、187.8%の増益、経常利益は179.8%の増益となり投資有価証券評価損を計上した結果の四半期純利益は、前年同期に対し223.9%の増益となりました。

Q 中期的な成長戦略について教えてください

グループ方針「新たなる成長への変革と挑戦～チャレンジ オープン コミュニケーション」を掲げ、全社を挙げて取り組んでいます。

激化する経営環境のなかで、既存事業のみならず新事業・新販路の開拓と新商品開発を積極的に

行い、国内では収益基板の強化、海外では売上の拡大を図って参ります。海外生産拠点における労務費アップ、為替変動、原材料の高騰が続いており、素材・製造工程の見直し、購入部品の合理化、工程の合理化、機械化ならびに最適地での生産等に取り組む、さらなる原価の改善を図って参ります。

また、成長著しいベトナム社会主義共和国ハノイ市に接続端子事業の新たな会社を本年9月に設立し、来年4月稼働を目指し現在工場を建設中であります。さらに、麗聲実業(東莞)有限公司を増強し、中国現地家電メーカーとの新規取引の開拓にも取り組んでおります。

Q 通期の見通しについてはいかがでしょう

厳しい外部環境が持続すると見込んでいます。

当社グループを取り巻く事業環境は、昨年発生しました東日本大震災からの復興需要が緒についたものの、個人消費は停滞し、長期に亘る円高トレンドや海外経済の混乱などを背景に、景気の減速感が急激に広がるなど依然不透明な状況が続くものと見込んでおります。

このような状況のなか、当社グループは収益基

板の強化とともに売上高の拡大に取り組み、競争力の強化をすすめ、今期業績予想の達成に向け着実に施策を行って参ります。

Q 株主・投資家の皆様へメッセージをお願いします

自己株式の購入を実施、株主価値向上に努めています。

当社グループは、株主・投資家の皆様に対する利益還元を経営の重要政策のひとつとして認識しております。当第2四半期は、市場買い付けにより10億円をもって598万株の自己株式を取得しました。また、今後の柔軟かつ機動的な資本政策に備えることを目的として、資本準備金の減少を行い、その他資本剰余金へ振替えました。

なお、当第2四半期の配当につきましては見送りとさせていただきます。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

時計事業

売上構成比
38.8%

売上高
6,134百万円
前年同期比9.1%増 

営業利益
736百万円
前年同期比63.4%増 

事業区分

- ▶ 置時計、掛時計、目覚時計、デジタル時計、設備時計、クロックムーブメント
- ▶ 防災行政ラジオ、ウォッチ、歩数計、タイマー、宝飾品
- ▶ その他

電子事業

売上構成比
24.0%

売上高
3,799百万円
前年同期比5.3%増 

営業利益
175百万円
前年同期比1,274.7%増 

事業区分

- ▶ 情報関連機器
- ▶ 映像通信関連機器
- ▶ 自動車時計及び車載関連機器
- ▶ その他

プレジジョン事業

売上構成比
19.5%

売上高
3,088百万円
前年同期比11.0%増 

営業損失
24百万円
前年同期43百万円の営業損失

事業区分

- ▶ 精密金型
- ▶ FA機器、医療機器、組立
- ▶ プラスチック及び金属部品
- ▶ その他

接続端子事業

売上構成比
15.3%

売上高
2,417百万円

営業利益
159百万円

※前年同期は、当社グループではないため前年同期比較は行いません。

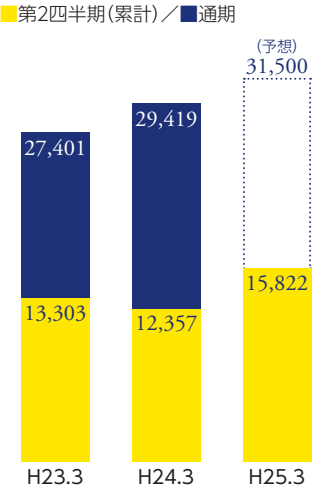
事業区分

- ▶ 接続端子及び金型
- ▶ その他



売上高

単位：百万円

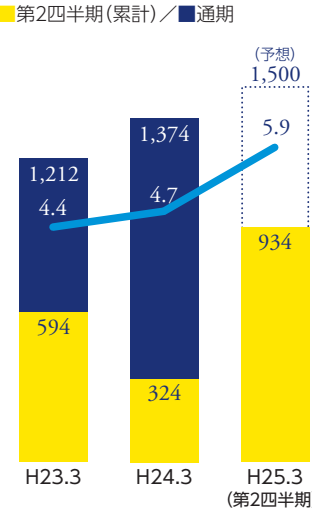


28.0%増

時計事業では国内・海外とも順調に推移、電子事業では情報機器分野と映像機器分野が好調に推移、プレシジョン事業では落ち込んでいた受注が回復、また、昨年10月から接続端子事業が新たに加わり、売上高は前年同期に比べ28.0%増加しました。

営業利益 / 売上高営業利益率

単位：百万円・%

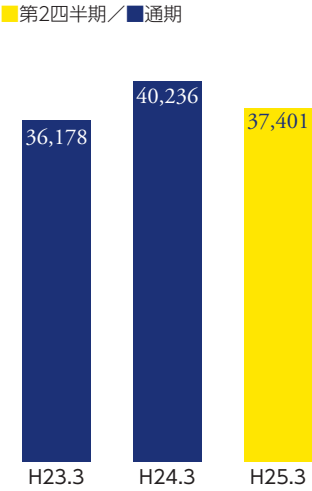


187.8%増

増収効果、原価率の改善等により営業利益は前年同期に比べ187.8%増益となりました。また、売上高営業利益率は5.9%となりました。

総資産

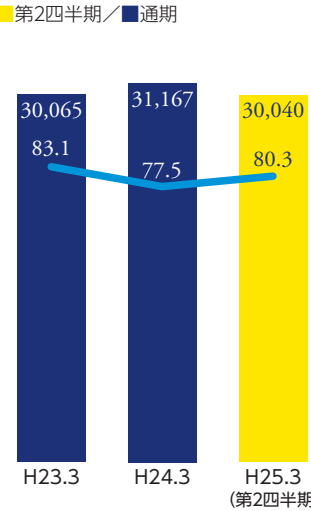
単位：百万円



総資産は374億1百万円となり、前連結会計年度末402億36百万円に比べて28億35百万円減少しました。流動資産は、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ19億24百万円減少しました。固定資産は投資有価証券の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9億10百万円減少しました。

純資産 / 自己資本比率

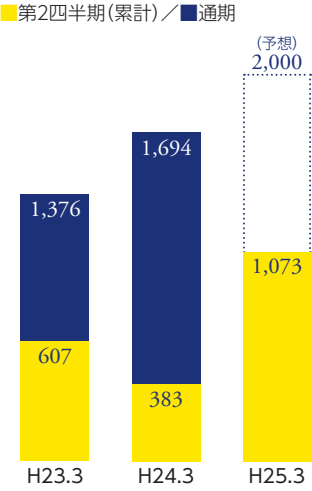
単位：百万円・%



純資産は300億40百万円となりました。前連結会計年度末に比べ、自己株式の取得などにより、11億26百万円減少しました。自己資本比率は、80.3%となりました。

経常利益

単位：百万円

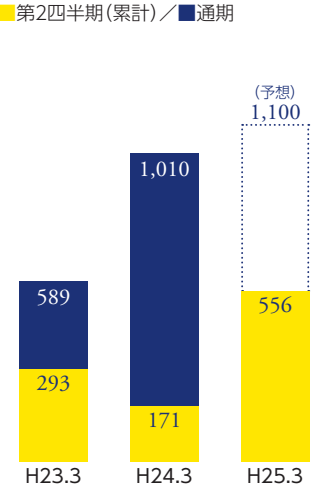


179.8%増

為替差損および出向費用の減少等により、経常利益は前年同期に比べ179.8%増益となりました。

四半期(当期)純利益

単位：百万円

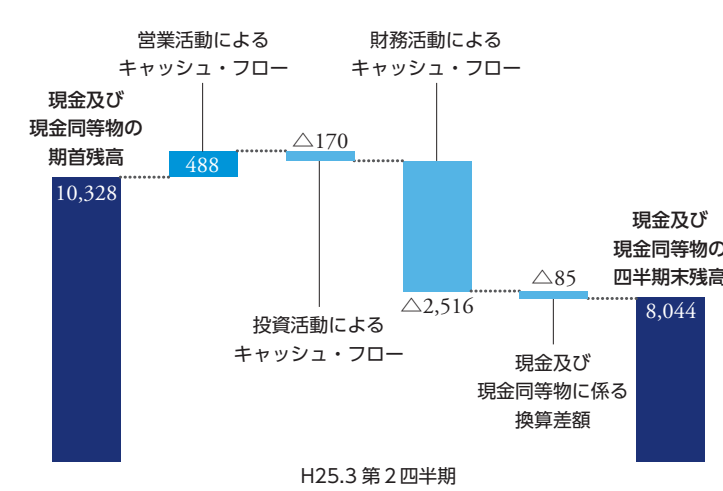


223.9%増

前年同期に比べ、投資有価証券の評価損が1億47百万円、また、税金費用が86百万円増加しましたが、四半期純利益は、前年同期に比べ3億84百万円増益となりました。

キャッシュ・フロー

単位：百万円



● 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が9億7百万円となったことなどにより、4億88百万円の資金の増加(前年同期に比べ5億21百万円の収入減)となっております。

● 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより、1億70百万円の資金の減少(前年同期に比べ19億39百万円の支出減)となっております。

● 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済や自己株式の取得による支出などにより、25億16百万円の資金の減少(前年同期は12億57百万円の資金の増加)となっております。



…新商品情報 ※価格はメーカー希望小売価格、税込み



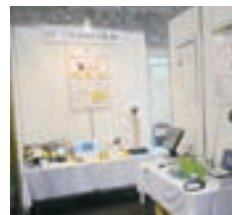
…企業活動情報

**5月 タイ国のバンコクにて
世界代理店会議開催**

世界32か国の代理店が参加しタイ国(バンコク市)で代理店会議を開催いたしました。現地の新聞やテレビニュースでも大きく紹介され非常に盛況でした。タイの洪水で破損した世界遺産復旧や被災した人々への支援等を目的とした寄付も行いました。

**6月 第6回「地域防災防犯展」大阪に出展**

「クラシをまもる、チイキでまもる、技術でまもる」をテーマとした防災防犯専門の展示商談会としては西日本地区最大規模の第6回「地域防災防犯展」大阪が6月7日、8日に開催され、当社も出展いたしました。防災行政ラジオや監視カメラ等を展示し、非常に盛況を博しました。

**6月 さいたま市長より感謝状**

6月10日の「時の記念日」に合わせ、さいたま市大宮区や見沼区などにある認可保育園52園に、掛時計とめざまし時計を寄贈いたしました。18日にさいたま市長より寄贈のお礼として感謝状をいただきました。

**6月 シンプルスタイルの
カッコークロック2型発売**

実際に録音した音をデジタル処理することにより、まるで森の中にいるような小鳥のさえずりと臨場感あふれるカッコーの鳴き声を再現しています。「夜は鳴らない機能をつけて欲しい」「自分の好みの音量で聞きたい」といった多くのお客様のご要望にお応えするため、明暗センサーによる「自動鳴り止め機能」やボリュームつまみ式の「音量調節機能」を搭載いたしました。



カッコースタイル121
4MJ411RH06 ¥12,800



カッコースタイル122
4MJ412RH06 ¥9,800

**7月 持ち運びのできる高精度の温湿度計
「ライフナビピコ」発売**

温度と湿度を高精度センサーで計測し、注意が必要な温度と湿度になると音または光でお知らせしますので日々の健康管理や衛生管理などの予防対策に有効です。また、どこにでも持ち運びできるプチサイズですので、小さなお子様や野外で活動される方、ご高齢の方への贈り物としても最適です。

ライフナビピコ ¥3,150



8RD205-A03



8RD205-A04



8RD205-A13

**9月 文字がフッキリ見やすくなった
NEWスタイルのデジタル電波時計**

「さまざまな角度から見やすいデジタル時計が欲しい」というお客様のご要望にお応えするために、液晶表示の裏面にある偏光板の色味をより明るくすることにより数字とのコントラストを改善し、表示書体を「9セグメント」に変えることで滑らかで見やすい書体を実現しました。カレンダー、温湿度表示もあり非常に実用的な時計です。

ビューサイト ¥4,725



8RZ136-001



8RZ136-004



8RZ136-006

**9月 リズムサービス株式会社で
プライバシーマーク取得**

当社グループで物流業務、クロック修理業務を担うリズムサービス株式会社で、グループ初のプライバシーマークの認証を取得しました。



グローバル リズム

RHYTHM KYOSHIN HANOI CO., LTD.

所在地 ベトナム社会主義共和国ハノイ市

事業内容 接続端子の製造、販売

操業開始 2013年4月(予定)



〈予想図〉

**9月 リズム協伸ハノイ株式会社設立**

当社グループの東南アジア圏での今後の事業展開を考え、ベトナム社会主義共和国ハノイ市に接続端子の製造、販売を行うリズム協伸ハノイ株式会社を設立いたしました。



■ 会社概要 (平成24年9月30日現在)

社名	リズム時計工業株式会社
設立	1950年(昭和25年)11月7日
資本金	123億7,284万円
従業員数	連結3,400名、単体404名
主要営業品目	各種クロック・ウォッチ・宝飾品・情報機器・ 車載機器・電子部品・精密金型及び部品・ 接続端子部品・その他精密機械各種
事業所	●本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目299番地12 電話：048 (643) 7211 (代表) 益子工場 東京支店 名古屋支店 大阪支店 福岡支店

連結子会社	東北リズム株式会社 (精密金型及び省力機械の製造) 協伸工業株式会社 (各種接続端子、金型の製造販売) リズムサービス株式会社 (時計の修理、物流) リズム開発株式会社 (時計・ギフト品の販売) 株式会社アールスタッフ (介護事業・人材派遣) RHYTHM U.S.A., INC. (時計の販売) RHYWACO (H.K.) CO., LTD. (時計の販売) RHYTHM INDUSTRIAL (H.K.) LTD. (時計の製造・プラ部品・精密金型) RHYTHM INDUSTRIAL (DONGGUAN) LTD. (時計の製造・プラ部品・精密金型) RHYTHM PRECISION VIETNAM CO., LTD. (プラ部品・成形加工) KYOSHIN VIETNAM CO., LTD. (各種接続端子、金型の製造販売) KYOSHIN INDUSTRY ASIA PTE LTD. (各種接続端子の販売) RHYTHM KYOSHIN HANOI CO., LTD. (各種接続端子の製造販売)
-------	--

※1 平成25年1月1日よりリズム協伸株式会社へ社名変更予定
※2 平成24年9月設立平成25年4月操業(予定)

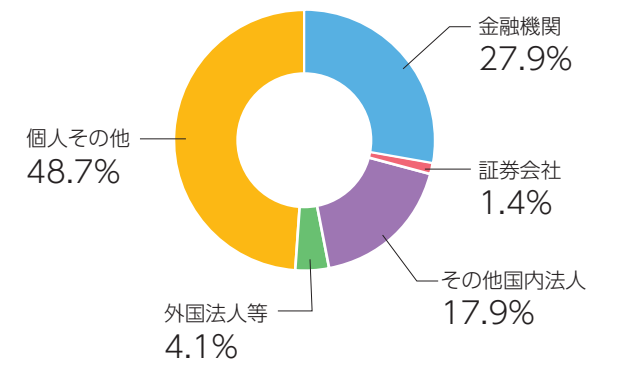
■ 役員 (平成24年9月30日現在)

代表取締役会長	大川 康寛	常勤監査役	金成 泰明
代表取締役社長	笠間 達雄	監査役	小網 忠明
常務取締役	樋口 孝二	監査役	高木 権之助
取締役	松本 暁夫	監査役	櫻井 憲二
取締役	近内 郁夫	(注) 1. 取締役金森充行氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。	
取締役	奥田 伸一郎	2. 監査役小網忠明氏、高木権之助氏及び櫻井憲二氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。	
取締役	関根 文男		
取締役	工藤 孝紀		
取締役	金森 充行		

■ 株式の状況 (平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数	185,229,000株
発行済株式の総数	132,178,939株
株主数	14,946名

所有者別株式分布状況 (株数比率)



大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率 (%)
シチズンホールディングス株式会社	17,717	13.4
日本生命保険相互会社	7,358	5.6
株式会社埼玉りそな銀行	5,551	4.2
共栄火災海上保険株式会社	4,412	3.3
三井住友信託銀行株式会社	4,000	3.0
株式会社三井住友銀行	3,432	2.6
リズムグループ従業員持株会	2,858	2.2
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,537	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,444	1.8
株式会社武蔵野銀行	2,171	1.6

(注) 1. 持株比率は、発行済株式の総数(自己株式を除く)に対する所有株式数の割合であります。
2. 当社は自己株式14,532,397株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
3. 千株未満は切り捨てて表示しております。

株主インフォメーション

株主還元策について

当社では、株主還元策のひとつとして平成24年8月から9月にかけて、発行済株式総数の4.5%にあたる598万株の自己株式を市場買付により取得いたしました。また6月20日開催の定時株主総会で決議されました資本準備金の額の減少(資本準備金100億円をその他資本剰余金に振り替える)につきましては、債権者の異議申述がありませんでしたので7月31日に効力が発生いたしました。当社は、効率的な業務運営・合理化による収益力の向上及び財務体質の強化を通じ、皆様に対する安定的な利益還元を行うことを基本としており、当期の期末配当は1株あたり2円50銭を予想しています。

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社株式の証券市場での取引は1,000株(1単元)単位となっておりますため、単元未満株式(1〜999株)を市場で売買することはできません。当社では「単元未満株式買取制度」及び「単元未満株式買増制度」を採用していますので、ぜひお手続きくださいますようご案内申し上げます。

買取請求	株主様が、ご所有の単元未満株式を当社に対し、買い取るよう請求する。
買増請求	株主様が、ご所有の単元未満株式を単元株式(1,000株)にするため、当社に対し株式を売り渡すよう請求する。

● 買取・買増制度の例 (1,600株ご所有の場合)



株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会 は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されて いない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。	
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〈郵便物送付先〉	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〈電話照会先〉	0120-176-417 (フリーダイヤル) ※平成25年1月4日より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)
〈インターネットホームページURL〉 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html	
【特別口座について】 特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります(ただし、単元未満株式の買取買増請求は可能です)。お取引を行うためには、証券会社 に特別口座と同一名義の株主様の口座を開設し、株式を振替える必要があります。 特別口座からの株式の振替をご希望の株主様は、証券会社に口座を開設した後、 三井住友信託銀行株式会社に「ご連絡いただきお手続きを行ってください」。(証券会社 によってはこのお手続きを受け付けております。詳細につきましては口座を開設した 証券会社にお問い合わせください。)	
単元株式数	1,000株
公告の方法	当社ホームページに掲載いたします。 ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞 に掲載いたします。 <http://www.rhythm.co.jp/>
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	7769

平成23年12月2日に『東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法』(平成23年法律第117号)が公布され、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間(25年間)に生ずる所得にはその所得税額の2.1%が「復興特別所得税」として課税されることとなりました。株式等の配当金も「復興特別所得税」の対象となり、所得税率に復興特別所得税率が追加され源泉徴収されます。

めざまし時計の音にも技術の力が

皆様は、朝、どんな音でめざまめていますか。

小鳥のさえずり、あるいは携帯電話のアラーム音。

さて、当社創業期は、機械式時計の時代ですので、実際に鐘をたたいて知らせるベル音のめざましを月6,000個程度生産し、その後、実際にオルゴールを鳴らすオルゴール式も生産するようになりました。

時計の動力が機械式からクォーツ式に転換すると、めざましの音にも大きな変化が起きました。クォーツ式時計は、動力として電池を使用し、ICで水晶の振動を制御し時計の精度をコントロールしており、そのICに新たなめざまし音をインプットできるようになりました。

はじめに開発されたものは、今でも使われています「ピピピピ・・・」となる音で電子音と呼ばれています。この基本の電子音のテンポを速くさせたり、いくつか組み合わせることで様々な電子音を開発しました。さらに、メロディラインを奏でさせることができるようになると、めざましの音の種類が一気に広がっていきました。

1980年代後半になると、和音が奏でられるようになったり、ひとつのICに多くの楽曲を収録できるようになり、1990年代には30曲入りめざまし時計も発売致しました。

めざまし時計の歴史のなかで忘れてならないのは、1980年代後半に発売した「おしゃべりめざまし時計」シリーズです。大変たのしいことばで起こしてくれるおしゃべりめざましは、その形状のユニークさとあわせ話題を呼び、爆発的なブームを引き起こしました。また、録音した声をアラーム音にする「伝言くん」シリーズも発売しました。当時は、小型カセットテープで録音、再生していましたが、現在はIC式になり、音の劣化の心配もなくなりました。しかも、ライン入力端子を付けて様々な機器から直接録音することも可能になりました。

電子音の発達に伴い、音を出すスピーカーについても音の特性や時計形状にあわせ使い分けたり、逆にスピーカーの特性にあわせ音波形に工夫を加えることで、より良い音にすることも行っています。

当社は、めざましの「音」についても、日々研究に努め、技術の進歩にあわせ、快適なめざましを追求しています。

リズム時計 プロダクトストーリー

創業当時製造していた
ぜんまい式めざまし時計



おしゃべり めざまし時計

「おたまちゃん」
(昭和62年発売)



伝言くんルージュW

4SE521-004
6,300円<税込>

録音再生機能付めざまし
時計。2種類のメッセージ
を、2つのチャンネルに分
けて録音可能。



大音量ベルめざまし ーパルデジットバトル R 135

3,150円<税込>

8RZ135-002

8RZ135-014



10種類の音色を選択でき、音量大小2段切替
式。カレンダー、温湿度表示付。